

市議会事務局

一般会計要求総額 413 百万円
(対前年度 +1.9%)

【令和6年度 予算要求の方針】

北九州市議会では、「北九州市議会基本条例」に基づき、市民との協働による開かれた議会の実現を図り、市民の福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目指し、政策立案及び政策提言機能の強化や議会改革などに積極的に取り組んでいる。

令和6年度も引き続き、議会基本条例に則り、議会の機能強化及び開かれた議会の実現に向け取り組むとともに、市民ニーズに的確に対応し、市の活性化などの課題解決に向けて、議員の議会活動の支援を丁寧かつきめ細かく行い、円滑な議会運営を図る。

【令和6年度 予算要求の基本的な考え方】

○：新規事業、(○)：拡充事業

●議会の機能強化

要求額 263百万円 (対前年度 ▲ 3.5%)

我が国が直面している人口減少や急速に進む少子・高齢化、デジタル社会への対応などの諸問題に対する市民ニーズは多様化しており、地方議会に求められる役割は大きくなっている。引き続き、市民ニーズに的確に対応するため、政策立案、政策提言及びこれらを支援するインフラ等の機能強化を目指す。

- 市議会政策立案支援事業
- 北九州空港機能強化・利用促進特別委員会運営費
- 議会棟委員会室オンライン会議システム導入
- 市議会タブレット端末の運用
- 常任委員会活動の充実強化

●市民との協働による開かれた議会の実現

要求額 49百万円 (対前年度 +84.2%)

市民ニーズに応じた時代が求める議会を目指し、市民に開かれた議会と市民との協働による開かれた議会を促進するため、議会広報の充実、市民との協働のあり方についての研究・実践を進める。

- 委員会中継インターネット配信事業
- 議場傍聴席の字幕表示モニター設置
- 市議会中継システム更新事業
- カフェトーク in 北九州の開催
- 市議会中継の実施
- 市議会だよりの発行



●その他

要求額 101百万円 (対前年度 ▲ 4.8%)

- その他 事務経費等

※ 公開時点での予算要求の内容であり、令和6年度に実施することが確定しているものではありません。

令和6年度市議会事務局予算要求方針

1 令和6年度市議会事務局予算要求総括及び方針

(1) 令和6年度市議会事務局予算要求総括

【一般会計】

令和6年度要求総額	412,805千円
(令和5年度予算額	405,289千円)
前年度比	+1.9%

(2) 令和6年度市議会事務局予算要求の方針

北九州市議会では、「北九州市議会基本条例」に基づき、市民との協働による開かれた議会の実現を図り、市民の福祉の増進及び市政の発展に寄与することを目指し、政策立案及び政策提言機能の強化や議会改革などに積極的に取り組んでいる。

令和6年度も引き続き、議会基本条例に則り、議会の機能強化及び開かれた議会の実現に向け取り組むとともに、市民ニーズに的確に対応し、市の活性化などの課題解決に向けて、議員の議会活動の支援を丁寧かつきめ細かく行い、円滑な議会運営を図る。

2 重点的に取り組みたい主なもの

(1) 「稼げるまち」の実現

該当なし

(2) 「彩りあるまち」の実現

該当なし

(3) 「安らぐまち」の実現

- ・ **新規**議場傍聴席の字幕表示モニター設置事業 2,271千円

本会議場にモニターを設置し、議員等の発言をリアルタイムに文字表示するもの。

(4) その他の取り組み

- ・ **新規**委員会中継インターネット配信事業 17,000 千円

常任委員会及び特別委員会のインターネット配信を行うため、中継機器等を設置するもの。

- ・ **新規**議員改選に伴う経費 3,477 千円

市議会議員改選に伴い、当選議員が議員活動に必要な環境等を整備するもの。

3 令和6年度予算編成に向けた事務事業の自己点検状況

令和6年度予算編成と同時並行的に取り組んでいる自己点検の内容については、予算案の決定に向け見直しを検討しているところです。

現時点で、見直しの検討を行っている事業の例としては、以下のものがあります。

(1) その他一般経費（内部管理費）の見直し